



## 未来に羽ばたけ！子どもたち

2010年、子どもたちの学力の向上と、居場所づくりを目的としてスタートした「はびきの中学生 study-O」が、今年で10年目を迎えます。

羽曳野市では、この他にも、本市独自の取り組みとして、

様々な学びの場を提供し職員がそれぞれの得意分野を活かしながら子どもたちの成長をサポートしています。

そこで、これまで取り組んできた事業とその歩みをご紹介します。

### はびきの中学生 study-O

中学生に自学自習の場を提供し、市職員などのスタッフがサポート。土・日曜に実施。

【東教室】市役所内会議室

【西教室】あいあいハウス、支所



大阪で最初の学習支援事業

### study-O みんなの声を聞いてみました

#### 〈参加者アンケートより〉

- 塾に行っていない子にとって集中して勉強できる場所。
- 分からないところを質問できる場所として最適。
- 分かりやすく教えてくれる先生がいるので安心。
- 友人を誘ったところ、「とても静かで良い」と喜んでた。
- 志望校に合格することができました。

#### 〈保護者アンケートより〉

- 自ら進んで勉強するようになった。
- テスト直前の提出物がはかどったようです。
- 経済面で塾にいけないためもっと回数を増やしてほしい。

〈これまでの参加者のべ **13,537** 人(2019年3月31日現在)

## ★ 2010年1月～

## ★ 2011年7月～ 小学校英語サポート事業

小学校における英語授業の開始にあわせてスタート。市職員が教員をサポート

(2018年3月事業終了)

## 2012年7月～ (study-O)

・中学生英会話講座  
(2013年8月事業終了)



下水道総務課 渡邊 鈴花

私は母の勧めで study-O を知り、友達と一緒に利用し始めました。自分から手を挙げて質問できず、悩んでいると、サポートスタッフの先生から声を掛けてきてくれ、マンツーマンで理解できるまでトコトン教えてくれました。勉強方法もアドバイスをいただき、一緒に目標やスケジュールをたてながら、安心して勉強することができました。現在、私は市職員となってスタッフとして参加しています。昔の自分のような生徒たちの役に立てるよう、積極的に声を掛け、しっかりサポートしていきます！



## はびきの E-Kids !

市立幼稚園やこども園の4・5歳児に、市職員や外国人スタッフによる英会話教室を実施。



英語は楽しい！を体験してネ



# 10年 の歩み

## 2020年

## 留守家庭児童会学習支援

週1回、留守家庭児童会（学童教室）に市職員が出向き、宿題などをサポート。



帰ったらまず宿題、  
の習慣を

★ 2017年5月～  
はびきの E-Kids !

★ 2015年8月～  
はびきの夏スタ！

夏休み中の2日間、小学4年生～6年生の宿題などを市職員や学生ボランティアなどがサポート。ゲームや外国語体験レッスンなども実施。



夏休みの学校で会おう！

2014年5月～(study-O)

- ・西教室 開講
- ・職員による特別講義 開始

★ 2014年5月～  
留守家庭児童会学習支援

## ★ 2013年1月～ 小・中学生スポーツクラブ活動 (はびスポ)

学校のクラブ活動にない2種目を市職員が指導。主に土曜日に実施。

【女子サッカー】小学1年生～中学3年生  
(はびきの埴生学園グラウンド)

【男女硬式テニス】小学4年生～中学3年生  
(茶山テニスコートほか)



スポーツの楽しさ教えます

★ 2017年1月～(はびスポ)  
・外部コーチによる特別練習会 開催



子どもたちが、自ら学び、考える力を身につけ、心身ともに健やかに成長できるまちをめざし、これからも取り組んでまいります。

【担当】政策推進課 特命プロジェクトチーム

【問合せ】 ☎ 072-958-1111 内線 3530

各事業の詳細は市ウェブサイトをご覧ください、担当へお問い合わせください。



羽曳野市ウェブサイト  
QRコード